



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年 2月 6日

上場会社名 タツタ電線株式会社 上場取引所 東証1部 大証1部
 コード番号 5809 URL <http://www.tatsuta.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長
 (氏名)藤江 修也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 執行役員 総務部 経理・財務担当部長
 (氏名)松本 一郎 TEL (06)6721 - 3011

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	37,790	(2.6)	1,939	(22.3)	2,038	(21.5)	1,366	(18.9)
19年3月期第3四半期	36,837	(44.0)	2,495	(174.4)	2,596	(153.7)	1,685	(144.7)
19年3月期	48,950	-	2,802	-	2,895	-	1,731	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	19	49	-	-
19年3月期第3四半期	24	04	-	-
19年3月期	24	69	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	37,124		27,267		73.4	391	71	
19年3月期第3四半期	36,911		26,450		71.7	377	21	
19年3月期	35,948		26,774		74.5	381	85	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	201		744		571		643	
19年3月期第3四半期	4,331		107		4,046		683	
19年3月期	2,591		214		2,345		615	

2.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	52,300	(6.8)	2,550	(9.1)	2,600	(10.2)	2,250	(30.0)	32	10

3.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.その他をご覧ください。〕

(参考)

1.個別業績の概要(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 個別経営成績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	32,105	538	849	732

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	32,747	23,847

2.平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	45,000	(6.5)	900	(38.4)	1,200	(24.3)	1,400	(47.7)	19	97

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年3月期通期の業績予想につきましては、連結個別ともに前回予想(平成19年11月29日付け公表)を修正しておりませんが見直しの必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に民間設備投資は引き続き緩やかに増加するとともに個人消費も底堅く推移するなど順調な回復を続けております。しかし一方でサブプライム問題による金融資本市場の混乱、アメリカ経済の減速懸念、原油価格高騰の長期化等先行きに不透明感が高まってきております。こうした状況のもと、当社グループにおいて、第3四半期の売上高は、銅価の上昇と電子材料の増販等により前年同四半期実績を2.6%上回り377億9千万円となりました。営業利益は、電線・ケーブル事業の減益により前年同四半期実績に対し22.3%減の19億3千9百万円となりました。

以下、事業の種類別セグメントごとの業績の概況は次のとおりであります。なお、各セグメント売上高の金額にはセグメント間取引を含んでおります。

[電線・ケーブル事業]

銅電線は、電力会社や自動車業界向けは堅調に推移しましたが、銅価の高騰による買い控えや住宅着工件数の減少の影響による需要減、また、光ファイバケーブルについても特定ユーザーの受注減により出荷量は前年同四半期を下回りました。

その結果、電線・ケーブル事業の売上高は、数量面では減少しましたが、銅価の上昇により前年同四半期実績比0.4%増の327億8百万円となりました。

また、営業利益は販売量減に加え銅価転嫁の未達により前年同四半期実績比55.5%減の7億8千4百万円となりました。

[電子材料・光部品他事業]

導電ペースト関連製品やボンディングワイヤ等の電子材料の需要は堅調に推移しており、電子材料・光部品他事業の売上高は、前年同四半期実績比18.5%増の51億7千6百万円となりました。また、営業利益は前年同四半期実績比59.9%増の11億2千9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、銅価上昇による売掛債権や棚卸資産の増加、設備投資の増加による有形固定資産の増加等により総資産は11億7千6百万円増加しました。負債は、未払法人税等の減少に対して、主に買掛債務や短期借入金の増加により6億8千3百万円増加しました。純資産は配当金支払い、自己株式の取得に対し、四半期当期純利益の計上により4億9千2百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主として税金等調整前四半期純利益の計上に対し、法人税等の支払額の増加等により2億1百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による支出により7億4千4百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加12億円、配当金支払い4億9千万円等により5億7千1百万円の増加となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準につきましては、一部簡便な方法によっております。

固定資産の減価償却の方法につきましては、子会社の一部において年度見込額のうち当四半期分を引当計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降取得する固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。

また、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円、未満切捨て)

科 目	当第3四半期 平成19年12月31日		前第3四半期 平成18年12月31日		増 減 (前年同期比較)		(参考)前連結会計年度 平成19年3月31日	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産	27,031	72.8	27,318	74.0	△ 287	△ 1.1	26,212	72.9
現金及び預金	613		628		△ 15		560	
受取手形及び売掛金	19,319		19,704		△ 385		19,108	
棚卸資産	6,220		6,238		△ 17		5,774	
短期貸付	161		201		△ 39		101	
その他	716		546		170		667	
固定資産	10,093	27.2	9,593	26.0	500	5.2	9,735	27.1
有形固定資産	7,352		6,977		374		6,909	
有形償却資産	4,657		4,504		153		4,413	
土地	2,201		2,339		△ 138		2,339	
建設仮勘定	493		133		359		156	
無形固定資産	258		216		41		236	
投資その他の資産	2,482		2,398		83		2,589	
投資有価証券	2,029		2,099		△ 70		2,441	
繰延税金資産	2		150		△ 148		-	
その他	451		148		302		148	
資産合計	37,124	100.0	36,911	100.0	212	0.6	35,948	100.0
(負債の部)								
流動負債	7,349	19.8	7,863	21.3	△ 513	△ 6.5	6,696	18.6
支払手形及び買掛金	3,620		3,234		386		3,241	
短期借入	1,900		2,400		△ 500		700	
その他	1,828		2,228		△ 399		2,755	
固定負債	2,507	6.8	2,597	7.0	△ 89	△ 3.5	2,477	6.9
長期借入金	2,000		2,000		-		2,000	
退職給付引当金	239		282		△ 42		89	
その他	268		315		△ 47		387	
負債合計	9,857	26.6	10,460	28.3	△ 603	△ 5.8	9,173	25.5
(純資産の部)								
株主資本	26,428	71.2	25,646	69.5	781	3.0	25,690	71.5
資本金	6,676	18.0	6,676	18.0	-	0.0	6,676	18.6
資本剰余金	4,537	12.2	4,536	12.3	0	0.0	4,536	12.6
利益剰余金	15,363	41.4	14,442	39.2	920	6.4	14,488	40.3
自己株式	△ 148	△ 0.4	△ 9	△ 0.0	△ 139	-	△ 10	△ 0.0
評価・換算差額等	838	2.2	804	2.2	34	4.3	1,083	3.0
その他有価証券評価差額金	838		804		34		1,083	
純資産合計	27,267	73.4	26,450	71.7	816	3.1	26,774	74.5
負債・純資産合計	37,124	100.0	36,911	100.0	212	0.6	35,948	100.0

(2) 四半期連結(要約)損益計算書

(単位：百万円、未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 自平成19年4月1日 至平成19年12月31日		前第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		増 減		(参 考) 前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
		%		%		%		%
売 上 高	37,790	100.0	36,837	100.0	952	2.6	48,950	100.0
売 上 原 価	32,938	87.2	31,587	85.7	1350	4.3	42,368	86.6
売 上 総 利 益	4,852	12.8	5,250	14.3	△ 398	△ 7.6	6,581	13.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,913	7.7	2,755	7.5	157	5.7	3,778	7.7
営 業 利 益	1,939	5.1	2,495	6.8	△ 556	△ 22.3	2,802	5.7
営 業 外 収 益								
受取利息及び配当金	50		53		△ 2		56	
雑 収 益 他	100		83		17		106	
計	150	0.4	136	0.4	14	10.6	162	0.3
営 業 外 費 用								
支 払 利 息	29		11		18		34	
雑 支 出	22		23		△ 1		33	
計	51	0.1	34	0.1	16	48.5	68	0.1
経 常 利 益	2,038	5.4	2,596	7.1	△ 558	△ 21.5	2,895	5.9
特 別 利 益								
固 定 資 産 売 却 益	248		-		248		-	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		114		△ 114		114	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	0		0		△ 0		13	
ゴ ル フ 会 員 権 売 却 益	-		13		△ 13		13	
厚 生 年 金 基 金 引 当 金 戻 入 益	11		53		△ 41		53	
計	260	0.7	181	0.5	78	43.1	194	0.4
特 別 損 失								
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		-		-		79	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-		1		△ 1		10	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	6		2		4		2	
固 定 資 産 売 却 損	-		-		-		0	
固 定 資 産 除 却 損	17		5		12		7	
棚 卸 資 産 廃 棄 損	-		6		△ 6		6	
損 害 補 償 損 失 引 当 金 繰 入 額	42		-		42		117	
そ の 他	4		-		4		-	
計	70	0.2	15	0.1	55	372.2	223	0.4
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,227	5.9	2,763	7.5	△ 535	△ 19.4	2,865	5.9
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	797	2.1	911	2.5	△ 113	△ 12.5	1,047	2.2
法 人 税 等 調 整 額	64	0.2	166	0.4	△ 102	△ 61.6	86	0.2
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,366	3.6	1,685	4.6	△ 319	△ 18.9	1,731	3.5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、未満切捨て)

区 分	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
	自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日	自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,227	2,763	2,865
減価償却費	656	557	773
負ののれん償却額	30	30	40
退職給付引当金の増減額	150	123	315
前払年金費用の増減額	311	-	-
役員退職慰労引当金の増減額	8	296	287
総合設立厚生年金基金引当金の増減額	16	59	63
損害補償損失引当金の増加額	42	-	117
貸倒引当金の増減額	1	12	2
受取利息及び受取配当金	50	53	56
投資有価証券売却益	-	114	114
投資有価証券評価損	1	-	79
投資有価証券評価益	-	1	1
ゴルフ会員権売却益	-	13	13
ゴルフ会員権評価損	6	2	2
支払利息	29	11	34
固定資産売却損	-	-	0
固定資産売却益	248	-	-
固定資産除却損	23	11	16
売上債権の増減額	211	5,291	4,695
棚卸資産の増減額	445	1,779	1,316
その他資産の増減額	54	137	197
仕入債務の増減額	213	128	138
未払金の増減額	8	255	227
未払費用の増減額	283	52	235
未払消費税等の増減額	49	15	46
その他負債の増減額	44	42	13
役員賞与の支払額	-	25	25
小 計	1,693	3,902	2,177
利息及び配当金の受取額	50	53	56
利息の支払額	29	11	31
法人税等の支払額	1,464	471	438
損害補償金の支払額	50	-	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	201	4,331	2,591
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金払戻による収入	-	14	14
有価証券の取得による支出	2	2	2
有価証券の売却等による収入	0	185	195
有形固定資産の取得による支出	989	445	615
有形固定資産の売却による収入	393	-	0
無形固定資産の取得による支出	87	4	39
無形固定資産の売却による収入	0	-	0
短期貸付金増減額	59	129	229
長期貸付金の実行による支出	0	-	-
長期貸付金の回収による収入	-	0	0
ゴルフ会員権売却による収入	-	14	14
その他投資の増加による支出	8	2	13
その他投資の減少による収入	8	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	744	107	214
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	1,200	2,400	700
長期借入れによる収入	-	2,000	2,000
配当金の支払額	490	350	350
自己株式の処分による収入	0	0	0
自己株式の取得による支出	138	2	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	571	4,046	2,345
現金及び現金同等物の増減額	28	392	460
現金及び現金同等物の期首残高	615	1,076	1,076
現金及び現金同等物四半期(期末)残高	643	683	615

(4)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日) (単位:百万円、未満切捨)

	電線・ケーブル	電子材料・光 部品他	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	32,694	5,096	37,790	-	37,790
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	79	94	(94)	-
計	32,708	5,176	37,884	(94)	37,790
営業費用	31,924	4,046	35,970	(119)	35,851
営業利益	784	1,129	1,913	25	1,939

前連結第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日) (単位:百万円、未満切捨)

	電線・ケーブル	電子材料・光 部品他	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	32,557	4,280	36,837	-	36,837
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	89	94	(94)	-
計	32,563	4,369	36,932	(94)	36,837
営業費用	30,801	3,662	34,464	(121)	34,342
営業利益	1,761	706	2,468	26	2,495

前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日) (単位:百万円、未満切捨)

	電線・ケーブル	電子材料・光 部品他	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益 売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	43,180	5,769	48,950	-	48,950
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	18	123	142	(142)	-
計	43,198	5,893	49,092	(142)	48,950
営業費用	41,381	4,943	46,325	(177)	46,147
営業利益	1,817	949	2,766	35	2,802

注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の製造方法・製造過程、並びに使用目的及び販売方法の類似性を考慮し、電線・ケーブル、電子材料・光部品他に区分しております。

2. 事業区分に属する主要な製品等

電線・ケーブル.....裸線、ケーブル(電力用、光・通信用)、被覆線、工事・付属品

電子材料・光部品他.....電子材料、機器システム製品、光部品類、環境分析他

3. 営業費用は全て各セグメントに配賦しております。